

◆ サービス概要

『車椅子利用者を含めた外国人観光客及び日本人観光客の街歩き観光促進を実現するサービス』

サービス対象

- 外国人観光客（中・台・韓・欧米）
- 日本人観光客（高齢者／ファミリー層／若年層）
- 車いす利用者（伊豆急下田駅から中心街の一部でサービス提供）

サービスの特徴

- 住民参加による NWD 作り。
- 防災情報の提供に向けた課題の整理

◆ 協議会メンバー

協議会構成機関名	役割
NPO 伊豆のせんたんこんしえるじえ	企画立案、歩行空間ネットワークデータ作成
下田市 産業振興課・観光交流課	全体調整、広報
下田市観光協会、下田市商工会議所 伊豆急行㈱、東海自動車㈱	情報コンテンツ作成（観光、商店、鉄道、バス）

◆ 経緯・スケジュール

- H22 年度：観光圏整備法（所管：観光庁）に基づき、静岡県の主導により、南伊豆地域の活性化・地域振興のための広域連携行政区「伊豆観光圏」（伊東市、東伊豆町、河津町、下田市、南伊豆町）が発足〔事務局は下田市観光協会〕
- H23 年度：「伊豆観光圏」が観光庁の「観光地域づくりプラットフォーム支援事業」に認定（設立準備段階の補助）（下田市、南伊豆町のメンバーを中心に観光コンテンツの掘り起こしを進める）
- H24 年度：静岡県の協力により「伊豆観光圏」の活動の中心となる NPO 伊豆のせんたんコンシェルジュが発起外国人旅行者の受け入れ環境整備のため、外客受入のための基盤整備に着手
- H25 年度：地域振興の起爆剤（観光ツールの導入による地域への誘客拡大）として現地事業に応募ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業実施箇所へ選定（H25.5 月）  
第 1 回協議会開催（H25.10 予定）  
実証実験開始（H26.1 予定）

◆ サービスエリア図

サービス展開構想（将来）

- ・バリアフリーツーリズムによるイメージアップ
- ・外客誘致による地域の競争力強化
- ・連携を組む南伊豆町下賀茂温泉地区への拡大展開
- ・大規模災害時の避難誘導ツールへの発展



今年度の導入効果

- ・イメージアップに向けた取組み強化
- ・外客受入の意識変革

サービス導入の波及効果

- ・市内観光関係者のホスピタリティ（おもてなし）向上
- ・伊豆地域のユニバーサルツーリズム事業関係者との連携促進

◆ サービスの先進性

交通機関との連携モード

- 路線バスダイヤ表示（東海バス）
- 観光遊覧船ダイヤ・遊覧船代表示（伊豆急行）
- 伊豆急ダイヤ、JR 接続（伊東、熱海）時刻表の表示（伊豆急行）